

シリーズ「職場での新型コロナウイルス感染症対策」

(その4) 寮

●独身社員寮や外国人技能実習生寮では、集団感染のリスクが大変高いのですが、以下の点に注意して、少しでもリスクを減らしましょう。

- ・談話室に集合することは避けましょう。
- ・個室に他の人が入らないようにしましょう。
複数名が一つの部屋で生活せざるを得ない場合は、パーテーションなどで区切って、定期的に窓を開けましょう。
- ・鼻水や唾液の付いたティッシュはビニール袋に入れ、室外に出すときはしっかり口を結びましょう。
- ・食堂の出入口には手指消毒薬を設置して、出入りの時は必ず使いましょう。
- ・食事の時は隣同士の間隔をあけましょう。
- ・食事中はしゃべらず、食事が終わったらすぐに自室に帰りましょう。
- ・共用の風呂の脱衣や入浴では隣同士の間隔をあけましょう。
- ・脱衣や入浴のときはしゃべらず、入浴後はすぐに自室に帰りましょう。
- ・共用のトイレではフタを閉めて汚物を流しましょう。
- ・ハンドドライヤーは使わないように、電源を切って表示をしておきましょう。
- ・エレベーターのボタン、明かりのスイッチ、自販機のボタン、ドアノブ、トイレトーパーホルダーなど、多くの人が触るところは、定期的に消毒や拭き掃除を行いましょう。
具体的な消毒方法は、このシリーズの(その1)に書かれていますのでご参照下さい。



●発熱して寮で療養する場合や、保健所から自宅療養を指示された場合は、以下の点に注意しましょう。

- ・職場の上司や寮の管理人と連絡を取るときは、対面しなくてもいいよう、スマホで連絡をとるなどと決めておきましょう。
- ・必ず個室に移動しましょう。トイレシャワー付きの個室があればそこに移動しましょう。
- ・やむを得ず個室から出るときはマスクをしましょう。
- ・食事は自室に置き配してもらいましょう。
- ・共用の風呂を使うことが避けられない場合は、最後に入りましょう。触れたところは消毒しましょう。
- ・共用のトイレで触れたところは消毒しましょう。
- ・汚物が付着していない衣類を共用の洗濯機で洗う場合は、使用後に洗濯機のボタンを消毒する程度の注意で十分です。
- ・汚物が付着した衣類を共用の洗濯機で洗う場合は、洗濯機に入れる前に、80℃の湯に10分浸けるか、塩素系漂白剤に浸けるかしておく必要があります。
一般的な衣料の漂白剤は酸素系ですので、適しません。塩素系漂白剤では色柄物が色落ちします。